

## JAPAN-AMERICA SOCIETY OF GIFU



この度、「南加岐阜県人会」におかれましては、創立 100 周年を迎えられ、岐阜県日米協会をあげて、心よりお祝い申し上げます。

下田にハリス総領事が来航し、日米修好条約が締結されてから、150 年余の歴史の中、貴会が 100 年の歴史をお持ちになっていることは、日米交流の深さを物語ることであります。当時、夢を持って移民された方々のご苦勞は大変だったと思います。また、第二次世界大戦時の収容所暮らしも今からは想像できないことです。ここ 30 年ばかりは、特に自動車産業の進出が盛んで、中部地区からも多数の社員・家族が渡米しておりますが、日米関係が緊密で良好な状態にあるのも、現地に根ざして米国内で活躍されております皆様のおかげであると、深く感謝申し上げる次第です。

さて、3 月 11 日に発生しました大地震と大津波、福島原発の放射能汚染事故により被災されました方々にお見舞い申し上げるとともに、一日も早い復旧・復興を願うものです。その折には、米県人会はもとより、いち早く米国政府・国民から、暖かいご支援をいただきましたことに感謝いたします。特に海兵隊の「ともだち作戦」は、遺体捜索・瓦礫撤去、仙台空港・原発の復旧など献身的に活動いただきました。

私ども岐阜県日米協会は、1988 年に岐阜市とシンシナティ市が姉妹提携を結んだことを契機として、草の根の交流を進めようと設立されたものであります。在名古屋米国領事館や名古屋アメリカンセンターと連携し、各種事業を展開しております。今回、貴会の創立 100 周年の記念にと、岐阜県下 21 市 19 町 2 村の首長様のお祝いのメッセージをいただくこととしました。会員の皆様の出身地の思い出にしていいただければ幸いです。

今後とも、貴会がますますご隆盛に活動されますことと、会員の皆様のご健勝をお祈りして、お祝いの言葉といたします。

2011 年 8 月 28 日

岐阜県日米協会

会 長

— 1. 川 信 也